



## ヤマネット実践研修終了

3月7日から8月1日までの㈱ヤマネット様が開催する「リーダーシップ強化実践研修トレーニング」に一般部春日次長と管理部杉浦主任が参加されました。研修を終えての感想をお聞きしました。



今回、杉浦主任と約5ヶ月間、ヤマネット実践研修に参加させて頂きました。同業者・異業者の方々を含めて総勢11名の皆さんと学びの場を頂きました。

研修内容は「計画を立て、行動する」というシンプルなものでした。ありがとうカードや葉書を月毎に目標を決めて実践してきました。そしてグループごとにディスカッションを行いました。とても単純な内容ですが、自身の仕事上で計画を立て、行動することが得意でないと自覚していたため、いざ、目標を実現するための計画を立てるときにとっても苦労しました。ですが、この研修を通し、目標を達成していくことで、少しずつですが、計画を立てて行動を起こすことが出来るようになりました。この経験は、自身を向上させることができます。その成果もあってか、最後のプレゼン発表で優勝することができました。

そして、研修を最後までやり遂げることができたのは、協力していただいた皆さんのおかげです。ありがとうございました。これからも計画を大切に、目標実現のために実践していきます。

一般部次長 春日彰吾



研修最後の発表で優勝した春日次長

この研修は、6回の講義を聞くことも大事なのですが、むしろ150日間の日常を如何に過ごすかが問われています。日常にあえて模擬という名の負荷を自らかけ、目標に向かって継続する力を養うことが最大の目標です。また、聴く力、伝える力を磨き、コミュニケーション能力を高めることも一つの目標です。

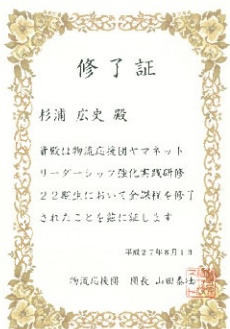
私自身の実際のトレーニング内容は、「ありがとうカードを1日〇枚書く」や「葉書を〇枚書く」など、地道な作業が多かったです。これを150日間続けるのは、日常の仕事にプラスされることを考えると、なかなか大変なものでした。体を鍛え上げるトレーニングと同じように、始まったばかりの頃は苦しかったのですが、鍛えていくうちにだんだんと楽になっていきました。この研修に行き始めた頃は、研修内容やその効果に対して疑問を抱いておりましたが、時が経つにつれて、納得して取り組めるようになりました。



継続は、管理部の仕事の上でも大変重要で、拘束時間のチェックは、皆さんの健康などに係わるもの、車両管理においても、故障などに対応できるなど、5年10年と継続していくことで、皆さんの力になれることと思います。

また、今回の22期生のメンバー11名は、いろいろな個性を持った方が集まり、かつ、まとまりのあるグループであったため、苦しい研修中も他のメンバーにかなり助けられ、乗り越えることができました。このメンバーとの関係は、研修終了後も長く続いていきそうです。このような出会いは、人生に多くあるものではないと思いますので、大事にしていきたいです。今回、このような貴重な経験をさせていただきましたこと、感謝しております。

管理部主任 杉浦広史



研修の修了証

## ホームページを更新しました

この度、当社のホームページを更新しました。

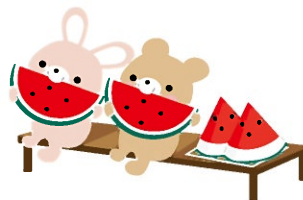
採用情報の中途採用のページにトラガールとして山内さんと河原井さん、先輩社員の声のページに当社では初めて中型免許取得制度を利用された朝倉さんが新たに掲載されています。

当社のホームページには、会社概要や採用情報のみならず、安全への取り組みや社員教育への取り組み、委員会活動の様子、社内報など様々な情報が掲載されています。

一度ホームページをご覧になったことがある方もそうでない方もリニューアルした当社のホームページをぜひご覧になってみてください。



トラガールとして紹介されている山内さん(左)と河原井さん(右)



「先輩社員の声」に掲載  
朝倉さん

## カイゼン委員会活動

37期から新たに発足した「カイゼン委員会」ですが、かなり楽しく、やりがいを持って活動させていただいています。

今月で最もやりがいを感じた案は、管理部の稲橋主任(岩戸主任がご結婚され、姓が変わりました)が提案した

「本社2階トイレの隣にある給湯室を女子トイレに変える」

というものでした。この工事は、8月22日(土)・23日(日)に着工しますので、出来上りを楽しみにしててください。

この提案を皆さんはどう感じたでしょうか。女性ドライバーが増える中、切実な問題の一つが改善されます。この案は、男性から女性への素敵な気遣いであったことです。そして、それを会社も理解し、必要であると判断してくださり、素早い着工となりました。

カイゼン委員会のコンセプトは、「働きやすい職場・働きがいのある会社づくりを全社員一丸となって改善に取り組む」です。一人ひとりが思いやりのある対応を心掛ければ、きっと明るく楽しい会社になります。皆さんでカイゼン案をどんどん出して、働きやすい会社にしていきましょう!

カイゼン委員会委員長 菅嶋 博

## 有楽製菓(株)高橋取締役と辻社長の対談記事掲載

今回、物流産業新聞社様から当社の荷主である有楽製菓様取材させて頂きたいとの依頼を受け、高橋取締役との対談が実現いたしました。

有楽製菓様とは数十年のお付き合いをさせて頂いており、今期の有楽製菓様の年商は100億円を突破され、大企業へと躍進されています。

当時、旧豊橋工場が手狭な時に有楽製菓様へご提案させて頂き、入庫車両の管理をお受けしました。現在は、主力工場となる夢工場へ当社の杉浦幹雄主任が常駐し、各車両への積み込み作業や入庫時間の管理等に従事して、出荷業務のサポートをさせて頂いております。

高橋取締役とは倫理法人会でもご一緒させて頂き、人間性や仕事に対する姿勢等、大変尊敬できるお人柄です。このような素晴らしい会社様とのお付き合いをさせて頂けることに心から感謝致します。

そして我々の使命は、この夢工場様から出荷される大切な商品を運ばせて頂いているとの誇りを持ち、常に輸送品質の向上に努めることが、当社を選択して下さる有楽製菓様に報いることではないかと思っております。

多くのお客様に支えられ会社が存在しています。今一度、輸送品質の向上を図り、お客様に選択される会社を目指して参りましょう。



掲載された記事

代表取締役社長 辻 直樹

# (株)マイシン安全週間実施

7月11日(土)から20日(月)までの10日間、(株)マイシン安全週間が実施されました。今回は、車両事故1件、荷物事故3件という結果となりました。

10日間無事故を続けようという意識の継続は難しいかもしれませんが、一日のその時々を大切に、行うべきことを確実に積み上げれば10日はあっという間に過ぎます。また、手間を省いて事故をしては悔やまれます。

「あの時こうすればよかった」と悔やまないためにも、指差呼称で確認(認知)・判断してから行動に移しましょう。これらに多くの時間は費やしません。あれもこれも多くの事を一度に行うのではなく、日々これを確実にやろうと心に決め、行うことが安全意識向上となり、安全の取り組みが継続します。

今回の安全週間に向け、今日から行うべきことをしっかり決め、無事故の取り組みを実施していきましょう。

取締役統括部長 佐原秀雄



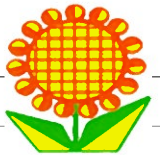
浜松東営業所での点呼の様子



# 38期経営方針発表・ 第32回小集団活動発表大会

開催日：8月30日(日)

日程	
8:00	受付開始
8:30	開会の辞
8:35	活力朝礼
9:00	第一部 (株)プロデキューブ様による講話
10:35	第二部 38期経営方針発表
12:45	昼食
13:00	第三部 第32回小集団活発表大会 ・グループディスカッション ・グループ発表
15:10	第四部 表彰 ・優良社員表彰 ・還暦祝い
15:55	総評
16:00	閉会の辞



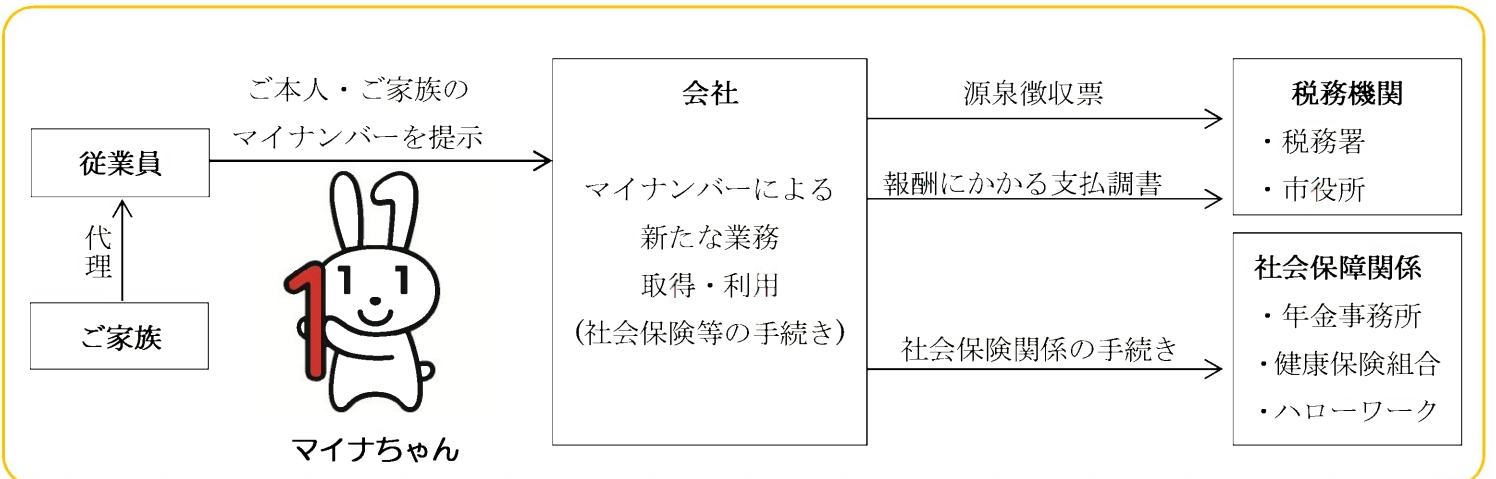
※37期経営方針書は当日受付時に回収しますので、忘れずに持ってきてください。

※経営方針書の顔写真を昨年と変えたい方は、取り直しますので、**8月22日(土)まで**に総務部にお越しください。

# マイナンバー制度

2016年1月からマイナンバー制度が施行されます。2015年10月から全ての人に12桁の番号が通知カードによって通知されます。その際には、住民登録がされている住所に郵送されますので、現住所と住民登録の住所が違う方は、必ず一致するようにお願い致します。現住所と違いますと通知カードが届かない可能性があります。

このマイナンバーは、社会保障や税金、災害対策などの行政手続きで利用されますので、大変重要な番号です。失くさないように十分気をつけましょう。





# 新入社員紹介



この仕事は初めてなので、皆さんにご迷惑をおかけすることも多いと思いますが、一日も早くお役に立てるように頑張ります。先輩の皆様、ご指導よろしくお願い致します。

運行 5G 松野陽子



プロとしての自覚を持ち、お客様に安全と安心をお届けする㈱マイシンの社員としての誇りを持って暑さや寒さに負けずに頑張ります。

浜松東 2G 井谷 誠

分からないことは、誰にでも質問して解決することができるので、その気持ちは大切にしてください。また、作業をする時には焦らずに行ってください。

運行 5G 金子昌代

まだ入社して間もないので、分からないこともいろいろあるかと思いますが、焦らず、しっかりと丁寧に事故の無いよう頑張ってください。

浜松東 2G 小久保弘



運送業は初めてですので、分からないことばかりですが、何卒皆様のご指導とご鞭撻の程をよろしくお願い申し上げます。

混載 1G 久保田哲也



プロ意識をしっかりと持って仕事をしていきます。「安全運転・元気な挨拶」をする為に日々の健康管理からしっかりしていきます。よろしく申し上げます。

浜松東 1G 高柳良行

覚えることが多くて大変だと思いますが、焦ることはありません。回数をこなしていけば慣れてきます。丁寧な仕事を心掛けて頑張ってください!

混載 1G 村田英之

お客様に対しての元気な挨拶や丁寧な荷扱いができています。今後もこれを継続するように頑張ってください。

浜松東 1G 米倉弘樹



早く職場や作業に慣れて、事故の無いように頑張りますので、よろしくお願い致します。

部品定期 1G 山本鐘文

覚えることがたくさんあって大変ですが、慌てず、焦らずに作業を覚えていってください。今暑いですので、体調やけがには十分気をつけて頑張ってください。

運行 3G 村田健吾

## 有ることが難しい

「ありがとう」は仏教に由来した言葉です。「有ること難し」というお釈迦様の言葉から転じたものだといわれています。

ある時、釈迦が弟子の阿難に尋ねました。「海底に住み、百年に一度顔を出す盲目の亀がいる。その亀が、海面に浮かぶ一本の木に出合い、木の穴に頭を入れることがあると思うか。「とても考えられません」と阿難は答えました。

すると、釈迦は「私たちが人間に生まれることは、その亀が、丸太棒の穴に首を入れることがあるよりも、難しいことなんだ」と諭したのです。

これは「盲亀浮木の譬え」という話です。人間に生まれることがそれほど稀で、有ること、存在することが難しいことである、と説いたのです。

私たちは感謝の気持ちを相手に伝えるため、気軽に「ありがとう」という言葉を使います。その「ありがとう」に、どれだけ心を添えているのでしょうか。

「この世に生を享け、得難い喜びを与えてくれて、ありがとう」と心の底から思って発した「ありがとう」は、きっと相手の心に届くことでしょう。

**今日の心がけ：感謝の言葉に心を添えましょう**

職場の教養：8月29日(土)より